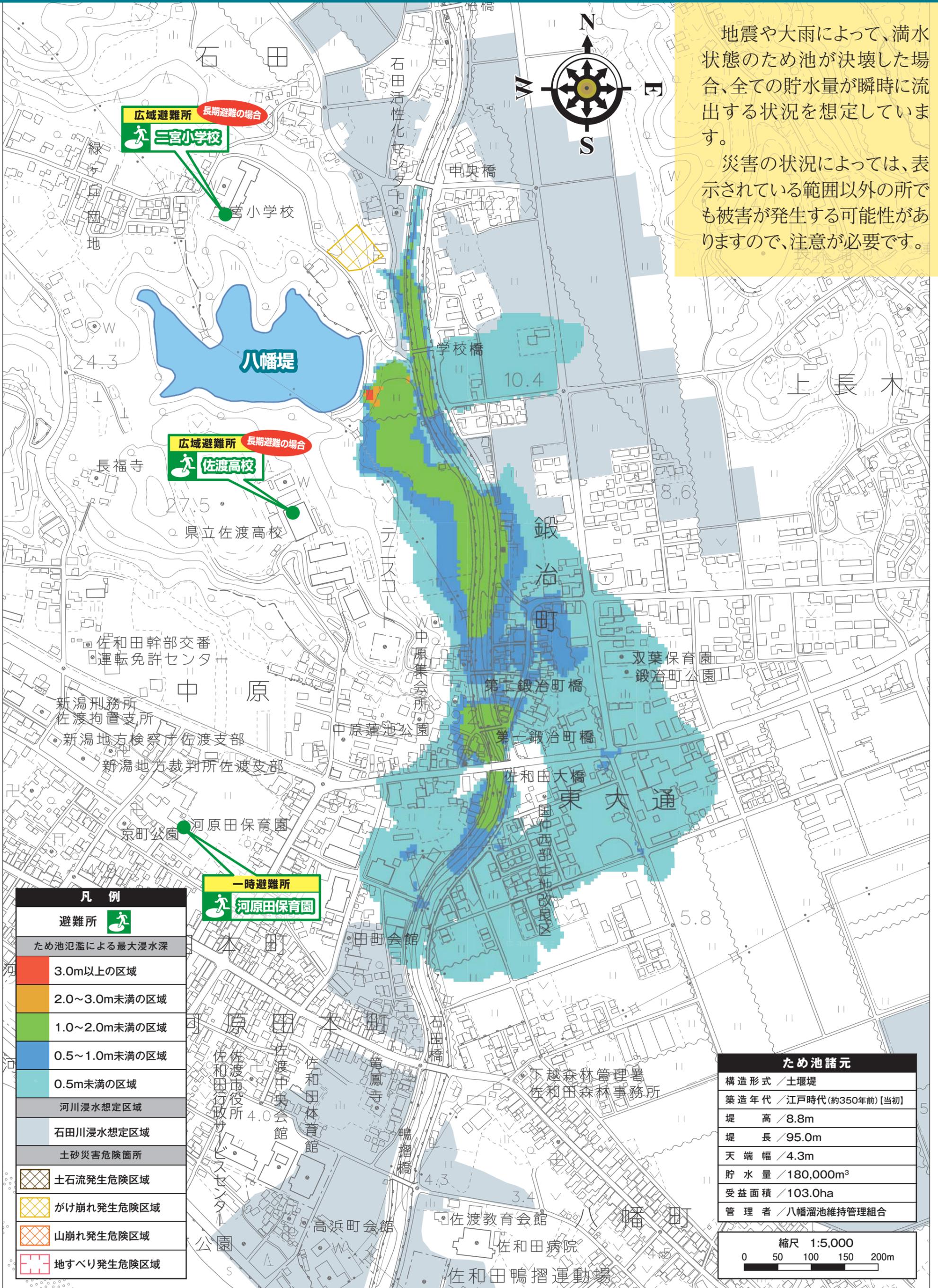


# 八幡堤ハザードマップ 石田川下流地区



地震や大雨によって、満水状態のため池が決壊した場合、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外の所でも被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例	
避難所	
ため池氾濫による最大浸水深	
3.0m以上の区域	
2.0~3.0m未満の区域	
1.0~2.0m未満の区域	
0.5~1.0m未満の区域	
0.5m未満の区域	
河川浸水想定区域	
石田川浸水想定区域	
土石災害危険箇所	
土石流発生危険区域	
がけ崩れ発生危険区域	
山崩れ発生危険区域	
地すべり発生危険区域	

ため池諸元	
構造形式	土堰堤
築造年代	江戸時代(約350年前)[当初]
堤高	8.8m
堤長	95.0m
天端幅	4.3m
貯水量	180,000m <sup>3</sup>
受益面積	103.0ha
管理者	八幡溜池維持管理組合

